

表7 主な特別休暇等の状況(平成28年4月1日現在)

(単位：団体)

区 分		都道府県	指定都市	市区町村	合 計
国に制度のある特別休暇	公民権行使	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,718 (99.8%)	1,785 (99.8%)
	官公署への出頭	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,720 (99.9%)	1,787 (99.9%)
	ドナー休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,703 (99.0%)	1,770 (99.0%)
	ボランティア休暇	46 (97.9%)	20 (100.0%)	1,662 (96.6%)	1,728 (96.6%)
	結婚休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,721 (100.0%)	1,788 (100.0%)
	産前休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,721 (100.0%)	1,788 (100.0%)
	産後休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,721 (100.0%)	1,788 (100.0%)
	保育時間	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,719 (99.9%)	1,786 (99.9%)
	妻の出産	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,714 (99.6%)	1,781 (99.6%)
	育児参加	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,426 (82.9%)	1,493 (83.5%)
	子の看護	35 (74.5%)	20 (100.0%)	1,691 (98.3%)	1,746 (97.7%)
	短期の介護	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,600 (93.0%)	1,667 (93.2%)
	忌引休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,721 (100.0%)	1,788 (100.0%)
	父母の追悼(法要)	45 (95.7%)	16 (80.0%)	1,669 (97.0%)	1,730 (96.8%)
	夏季休暇	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,712 (99.5%)	1,779 (99.5%)
	現住居の滅失等	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,658 (96.3%)	1,725 (96.5%)
	災害・交通機関の事故等	47 (100.0%)	20 (100.0%)	1,690 (98.2%)	1,757 (98.3%)
	退勤途上の危機回避	40 (85.1%)	13 (65.0%)	1,376 (80.0%)	1,429 (79.9%)
国に制度のない特別休暇等	リフレッシュ・永年勤続休暇	34 (72.3%)	13 (65.0%)	595 (34.6%)	642 (35.9%)
	夏季における休暇	1 (2.1%)		68 (4.0%)	69 (3.9%)
	盆休暇	1 (2.1%)		28 (1.6%)	29 (1.6%)
	運転免許更新			53 (3.1%)	53 (3.0%)
	メーデー			6 (0.3%)	6 (0.3%)
	祭り			12 (0.7%)	12 (0.7%)

(注) 1 「国に制度のない特別休暇等」の「夏季における休暇」は、夏季期間中において、夏季休暇とは別途付与している休暇等である。

2 ( ) は、団体区分中の割合である。

(参考) 平成28年4月1日現在の地方公共団体数は、都道府県47団体、指定都市20団体、市区町村1,721団体の計1,788団体である。